

コープで  
広がる、  
つながる

こんな  
活動を  
しています



### 商品学習会

試食やアレンジレシピの提案、ワン・モア・ライスの取り組みを紹介しました



地域と人をつなぎ豊かなくらしづくりを応援します

## とちぎコープの「ブロック委員」

とちぎコープでは、組合員の皆さんや地域の方々に参加できる場づくりを進めています。そこで活躍しているのが「ブロック委員」の皆さんです。人とひと、コープと地域とのつながりづくり、組合員の立場からコープのファンづくりを進める活動をしています。ブロック委員の皆さんも、とちぎコープの組合員です。

活動の拠点は、それぞれのお住まいの地域にある宅配センター。とちぎコープでは県内を7つのブロックに分け、地域ごとに「ブロック委員会」において組合員活動を展開しています。組合員理事・ブロック委員が中心となって、宅配センターや店舗の協力を得ながら、おしゃべりする場や学習会、生産者との交流など、さまざまなイ

ベントなども企画します。

活動のヒントになるのは、組合員さんから寄せられた「声」。宅配センターに集まり、組合員さんから寄せられた意見や要望について、自由に意見を出し合います。組合員として、消費者として、日々のくらしの中の気づき、〇〇を知りたい、やってみたいという気持ちを大切に「みんなの願い」を形にしていきます。

ブロック委員の皆さんは、子育て中の方や、セカンドライフを満喫中の方など、世代も生活スタイルもさまざま。自分の住む地域で幅広い世代の方と出会えるのも魅力の一つです。みんなと一緒に助け合い、知恵を出し合って、楽しく活動していきます。

### ブロック委員会でインタビュー

- イベントに参加された方から「楽しかったよ！」と声をかけていただくこともあり、人を笑顔にできる活動でやりがいがあります。(ブロック委員)
- 世代の違う人との出会いがあり、いろいろな人の話が聞けてよいです。(ブロック委員)
- 配達担当者の日報を読み、ねぎらいや組合員の立場で気づいたことなど、メッセージをくださいます。皆のはげみになっています。(事業所長)



ブロック委員会のみんなで話し合い、活動を進めています